

2019年11月6日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

RPA ソフトウェア UiPath の遠隔運用サービスを開始 ロボットの改修や設定でお客様の業務効率化を支援

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、IT システムの保守サポートや運用サービスなどを手掛けるグループ会社 CTC テクノロジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:須崎 隆寛)と共同で、UiPath 株式会社(代表取締役 CEO:長谷川 康一、本社:東京都千代田区、以下:UiPath 社)の RPA のソフトウェア UiPath について、QA サポートやロボットの調査や改修を含めた遠隔運用サービスを開始します。既に UiPath を導入している企業を中心に展開し、本サービスを含む UiPath 関連のビジネスで1年間で20億円の売上を目指します。

CTC は、UiPath 社の国内初の認定リセラーとして2017年からUiPath社製品を取り扱い、RPAの適用業務の選定や導入効果の試算を行うコンサルティングから、システム構築・運用、既存システムとの連携までトータルなサポートを提供しています。既に多くのお客様への提供実績があり、UiPath社のパートナー制度における最上位のダイヤモンドパートナーとしても認定されています。

今回提供を開始する遠隔運用サービスは、これまでの導入や運用支援サービスの提供で蓄積したノウハウをベースに、要望が多かった作業を定型化し遠隔からのサービスとしてメニュー化したものです。マルチベンダー環境での保守サポートやシステム運用サービス、監視サービスを長年にわたり提供している CTC テクノロジーが役務を担います。RPA のロボットはシステムや業務の状況に合わせて適切な改修が必要であり、また、関連するマニュアルやドキュメントを整備することで更なる業務の効率化も望めます。また、お客様で作成したロボットを含めて、定期的な動作の確認や管理などのメニューも用意しました。主なサービスメニューは以下の通りです。

<UiPath 遠隔運用サービスの主なメニュー>

- ・インシデント管理
- ・ドキュメントの維持管理、修正
- ・画面共有によるテクニカル QA サポート
- ・導入済みロボット及び連携スクリプトの遠隔改修
- ・ロボットやスクリプトの実行
- ・ロボットの正常動作の確認、定期チェック、など

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合があります。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp